



## 令和元年度エイジフレンドリーパートナーの取組状況について

エイジフレンドリーパートナーは、年度毎の取組状況および目標達成状況等について、本市に報告書を提出することとなっており、令和元年度分の報告書を提出した101事業者（令和元年度上半期までの登録事業者数）の取組のうち、主な4つの取組内容について以下にまとめた。

### 1 認知症サポーター養成講座の受講状況

	令和元年度末の状況	(うち令和元年度)
受講した人数	2,113人	136人

※ 19事業者が受講



エイジフレンドリーパートナー対象認知症サポーター養成講座（長寿福祉課開催）



ステッカー：認知症サポーター養成講座の受講者がいる事業所・団体等に交付

### 2 ベンチ、椅子等の設置状況

	令和元年度末の状況	(うち令和元年度)
設置したパートナー数	27事業者	10事業者

### 3 AED（自動体外式除細動器）の設置状況

	令和元年度末の状況	(うち令和元年度)
設置したパートナー数	21事業者	2事業者

#### 4 高齢者の積極的雇用

##### ○新規雇用内訳

	令和元年度
60～64歳	22人(+13)
65歳以上	33人(+18)

( )内は前年度比

##### ○再雇用・継続雇用内訳

	令和元年度
60～64歳	259人(+175)
65歳以上	350人(+214)

( )内は前年度比

※ 新規雇用を実施したパートナー数 15事業者

再雇用・継続雇用を実施したパートナー数 50事業者

#### 【その他】

このほかの取組として、平成30年度に当課主催のワークショップに参加した事業者が、地域住民の要望を受けて、ベンチを設置したほか、パートナー同士が共同で高齢者に向けたイベントを開催するなど、新たな取組が見られた。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計画していたイベントなどが中止となった事例もあったが、多くのパートナーは、それぞれが掲げた取組や目標に対して、真摯に取り組んでいた。今後も、本事業について、パートナーの取組等を紹介しながら、広報番組などでPRに努めていく。